

通信

NO. 89
2020年6月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目
33番11-702号
☎092-409-4177

今月のスケッチ

デラウェアが実を付けた



庭の隅にデラウェアを植えている。ことしもいくつか実をつけている。

スタ
コラ

英語の学習方法

柿本 和人

はっきりいっておく。わたしは英語が読める。なぜなら若いころ、ビートルズの歌詞を丸暗記したからだ。

歌詞に出てくる単語で分か

らないものがあると、ジョン・レノンが、いったい何を言いたかったのか知りたくて、辞書を引いたものだ。

ビートルズの有名な曲に、♪ Drive My Car というものがある。

一般的にはポールの作品として知られているが、タイトルにもある「Drive My Car」という部分はジョンが助言したらしい。

スターになる気まんまんの女が、言い寄る男に「Baby, you can buy me diamond rings?」と書いていたそうだ。

それをジョンが「Baby, you can drive my car.」に書き換えたというのだ。カッコいいじゃないか!

このように、好きな英語素材の周辺に触れ、感動と共に覚えた英語はなかなか忘れない。いまでもビートルズ好きの仲間と歌詞について語り合える。

「Norwegian Wood」が「ノルウェイの森」と誤訳されているのも有名な話で(翻訳者が認めている)、あれは歌詞全体を見るとどう考えても「森」ではない。こんな知識を自慢げにひけらかすのも、「英語について語れるぜ」という一要素になっている。

昨年、大学受験の英語科目に民間試験を導入する案が延期になった。

英語が「好きこそもの上手



なれ」を体現する科目であることは明白だ。ほんとうに英語力向上を目指すのなら、若者が好きな音楽やゲーム、スポーツに関するテーマをもっと増やせばいいのではないだろうか?

世界と渡り合えるのはむしろ、もっと今風の趣味や遊びの話題ができる人材ではないのか。好きなことを通じて外国語を自発的に学ぶ喜びを知った人にこそ、伸びしろがあるのではないか。

前述した「Norwegian Wood」の最後に「I lit a fire, Isn't it good Norwegian Wood?」というくだりが出てくる。

私はこれを「タバコに火をつけた。(この部屋の)ノルウェイ調の家具、なかなかいいじゃないか」というおしゃれな歌詞だと思っていた。

念のためにさっき調べてみたら「(朝起きてみたら女がいない。悔しかったので)家に火をつけた。燃える燃える。さすがノルウェー産の木材」という説明を見つけた。

英語サイトを読みまくって、真相を解明せねばならない…。ほら、英語って楽しい!

この「通信」の包装は、袋や用紙、宛名カードの材質の影響で、多少のずれやしわ、ゆがみなどがある場合があります。ご容赦ください。

